やる気発生装置

教室通信 Vol.１５０６
Ｒ１．９．５
個別指導教室
セカンド・キャンパス
０７５－７１１－０３９９
https://www.second-campus.com/

台風２１号の記憶と、災害への意識

　きのうの雷雨、すごかったですね。夏休み明けからここしばらく、僕は平日昼間のほとんどすべて、どこかの学校へ説明を聞きに出かける予定が入っています。昨日だけは珍しくどこにも行く予定がなかったので、買い物や用事を午前中のうちに済ませて、昼からは教室に入って事務仕事をしていました。１５時くらいですかね、それまで日が照って暑かったのに急に黒い雲が広がりはじめて、稲光りと雷鳴が何度も続き、やがて激しい雨が降り始めました。窓から外の様子を見ておりましたが、雷の音がとどろくたびに道路の向こうから悲鳴のような声が聞こえてきました。ひょっとして高野中の生徒さんかな。帰るに帰れず、怖い思いをしていた子もいたかも知れません。雷鳴のなか、救急車のサイレンの音もずっと響いていました。まさか直接落雷にあった方がいるのではないと思うのですが、ご無事を祈りたいところです。

　折しも、１年前の９月４日には台風２１号が近畿地方に上陸して猛威をふるった日でした。このときも１４時半ごろ、教室の外で吹き荒れる暴風を見て、もう授業ができるかどうかというレベルを超えて単純に自分が怖いという気持ちのなか、臨時休校を決定したのを覚えています。ウチが休むくらいなので、この日京都で授業をした塾はほとんどなかったのではないかと思います。１年たった今でも、場所によっては倒木が残っていたり、屋根の補修ができていない家があったりと、この台風の爪痕はあちこちに残っています。豪雨、台風、地震、猛暑、ほんとに昨年はいろいろとありました。

　今のところ、気象系の災害についていうならば、昨年ほど大きなものは出ていません。当塾のほうでも幸い、今年は突然休講するような事態はまだ出てないです。このまま無事に日々が過ぎていくことを切に望みますが、災害への意識はもう常に求められる時代というのが現実です。僕はテレビを見ないので直接把握できていませんが、きのうの京都の雷雨はニュースでも色々と取り上げられていたそうです。今日も、大気の状態は不安定なようです。学校や塾の行き帰り、天気の急変には十分に気をつけて、無理のない行動をお願いします。

折からの強風で、公園の木々が揺れています。この直後、繰り返す稲妻とともに、激しい雨が降り始めました。

さまざまな大災害があった昨年と比べれば今年はまだ穏やかでありがたいことですが、いつも通りの日常が続くのは決して当然ではないというのが日本の現実です。

当面の教室予定

9/5(木)～9/7(土)
１６：００～２２：００
9/8(日)
お休みです m(_ _)m
※(模試を実施します)
9/9(月)～9/14(土)
１６：００～２２：００
9/15(日)
お休みです m(_ _)m
9/16(月・祝)
１０：００～１２：００
１６：００～２２：００
※変更する場合があります。